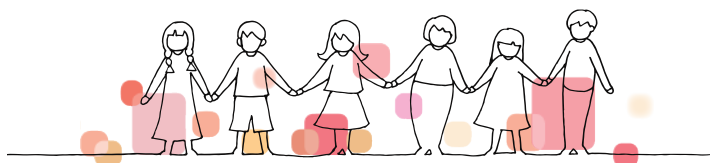


第2期 美浦村生涯学習推進計画 概要版

令和6(2024)年度～令和15(2033)年度



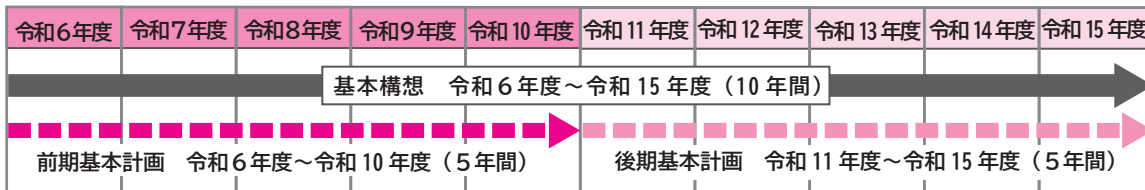
■計画策定の目的と位置づけ

「第2期美浦村生涯学習推進計画」は、生涯学習を計画的・体系的に推進していくことを目的としています。皆さまと村が生涯学習を進めていくための体制や、お住まいの地域での学びの機会を充実させていくための取組を位置づけています。

■計画の期間

計画の期間は、令和6年度～令和15年度までの10年間です。

そのうち、最初の5年間で取り組む施策を「前期基本計画」としています。



■基本理念

村民の誰一人取り残さず、一人ひとりが幸せで豊かな人生を送ることができるよう、本村は、生涯にわたる多様な学びの充実や、人と人が共に学び合う環境づくりに取り組んでいきます。

さらに、学びの成果を地域へと伝播させ、それを新たな学びへとつなげ、学びの輪を広げていくことで、持続可能に学べる村づくりを目指します。

将来像

人と人がともに学び つながり 伝えあいながら 持続可能に学べる村づくり

～地域の学びの実践とウェルビーイング実現に向けて～

ウェルビーイング:経済だけではなく「こころ」の充足、生活への評価・感情・価値、健康まで含めて捉えており、包括的で、個人のみならず個人をとりまく「場」が持続的によい状態であること。

基本目標

目標1

多様な生涯学習の推進

目標2

生涯スポーツの充実

目標3

子ども・青少年
の健全育成

目標4

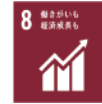
文化芸術と
歴史・伝統文化の継承

目標5

連携・協働の
まちづくりの推進

目標 1

多様な生涯学習の推進



基本方針1

学びの推進体制の充実

◆生涯学習活動のより一層の振興を目指し、学びの推進体制の充実に取り組みます。

基本方針2

多様な学びの機会の充実

◆村民誰もが参加できる生涯学習を目指し、ライフステージ・ライフスタイル等に合わせた学習機会の充実や、多様なニーズや社会的課題に応じた学習機会の充実に努め、総合的な学びを推進します。

基本方針3

学びの成果を伝える 機会の充実

◆一人ひとりの学習意欲の高揚と学習成果が地域に還元される生涯学習活動を目指し、学びの成果を伝える機会の充実に取り組みます。

基本方針4

地域で活躍できる人材と 活動団体の育成支援

◆共に学び合う生涯学習の充実を目指し、地域で活躍できる人材と活動団体の育成支援に取り組みます。

基本方針5

生涯にわたり学び合う 環境の整備・充実

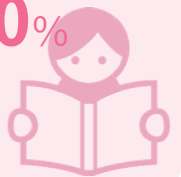
◆誰もがいつでも学べる機会と場の充実を目指し、生涯学習施設の充実を図るとともに施設の利便性向上に努めます。

▶主観的指標 (R5現況値▶R10目標値)

◆近年5年で生涯学習に参加した・行ったと回答した村民の割合 24.5% 27.0%

▶客観的指標 (R5現況値▶R10目標値)

◆中央公民館の利用人数 18,764人(R4) 27,000人以上



主観的指標：主にアンケートから定める指標（村民の意識や満足度など）

客観的指標：主に数値から定める指標（統計データなど）

目標 2

生涯スポーツの充実



基本方針1

生涯スポーツ活動の促進

◆スポーツを通じた共生社会の実現を目指し、全ての村民がスポーツを楽しみ、体力づくり・健康づくりができるよう、生涯スポーツ活動を促進します。

基本方針2

スポーツ環境の充実

◆スポーツに取り組むための基盤となるスポーツ環境の向上を目指し、設備の充実やスポーツ団体・組織の活動支援、人材育成を積極的に推進します。

▶主観的指標 (R5現況値▶R10目標値)

◆光と風の丘公園を利用すると回答した村民の割合
（「よく利用する」、「時々利用する」の回答の合計） 27.1% 32.0%

▶客観的指標 (R5現況値▶R10目標値)

◆光と風の丘公園の利用者数(年) 26,329人 (R4) 29,300人以上



目標 3

子ども・青少年の健全育成



基本方針1 家庭教育の充実

❖子どもたちの健やかな成長を目指し、全ての教育の出発点である家庭教育の充実に取り組みます。

基本方針2 青少年健全育成の推進

❖青少年の社会的・知的適応能力を高め、心身の健康増進や情操を豊かにすることを目指し、青少年健全育成を推進します。

▶主観的指標 (R5現況値▶R10目標値)

◆青少年健全育成に取り組むために力を入れることの1つとして「家庭における教育力向上の支援」と回答した村民の割合 **34.1%** **36.5%**

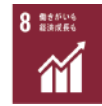
▶客観的指標 (R5現況値▶R10目標値)

◆家庭教育学級の参加人数(年) **38人/年5回(R4)** **50人/年5回**



目標 4

文化芸術と 歴史・伝統文化の継承



基本方針1 文化芸術に触れる 環境づくりの推進

❖文化の薫り高い村を目指し、文化芸術振興体制の充実を図るとともに、文化芸術活動の支援・充実に努め、文化芸術に触れる環境づくりを推進します。

基本方針2 地域の歴史や伝統文化の 継承と活用の推進

❖有史以前からの恵まれた歴史遺産等の活用を目指し、地域の歴史の継承と保護活用を図るとともに、地域に根ざした伝統文化・民俗の継承に努め、地域の歴史や伝統文化の継承と活用を推進します。

▶主観的指標 (R5現況値▶R10目標値)

◆「地域の文化財に興味・関心がある」と回答した村民の割合 (「ある」、「どちらかと言えばある」の回答の合計) **49.2%** **55.0%**



目標 5

連携・協働の まちづくりの推進



基本方針1 多様性を認め合いつながり 合う地域づくりの推進

❖「誰一人取り残すことのない」生涯学習社会の構築を目指し、多様性を認め合いつながり合う地域づくりを推進します。

基本方針2 学校と家庭・地域の 連携・協働の推進

❖村民の多様な活動を通して、村全体で子どもの学びを支えていくことを目指し、地域の教育力を生かした多様な連携・協働に努めるとともに、学校と家庭・地域の連携・協働を推進します。

基本方針3 国・県、大学・企業等 との連携・協働の推進

❖広域的な連携やネットワークを強化することによる質の高い生涯学習の提供を目指し、国・県、大学・企業等との連携・協働を推進します。

▶客観的指標 (R5現況値▶R10目標値)

◆産官学連携して行った事業数(累計) **0回** **2回**

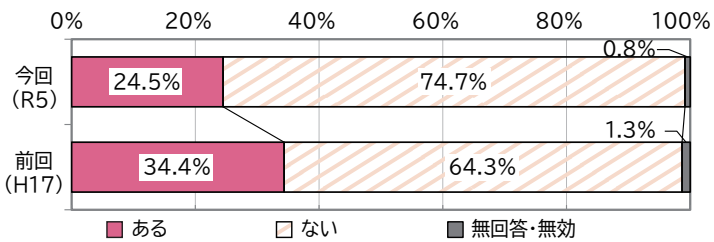


美浦村の生涯学習の現況

令和5年村民アンケート調査ピックアップ

Q1 生涯学習に参加もしくは行ったことがある人は約25%で、前回調査から約10%減少

(本編P44)



Q2 村として青少年健全育成に取り組むために、力をいれるべきことは

(本編P64)

「家庭における教育力向上の支援」最も多い
「青少年の居場所づくり」 **34.1%**

Q3 村全体やお住まいの地域の文化的な環境をより充実させるために重要なことは

(本編P70)

「子どもが文化・芸術に親しむ機会の充実」最も多い **34.3%**

Q4 生涯学習関連施設のここ数年の利用状況等 (利用頻度と周知度)

(本編P25)

利用頻度が高い施設(よく利用する・時々利用すると回答)

中央公民館、光と風の丘公園 (約3割)

利用頻度が低い施設(ほぼ利用しない・利用しないと回答)

学校体育施設、木原地区多目的集会施設 (7割以上)

周知度が低い施設(知らないと回答)

美浦村民運動公園、安中地区多目的研修集会施設(約2割)

Q5 この1年間で実施したスポーツ・レクリエーションについて

(本編P25)

最も実施したスポーツ・レクリエーション

ウォーキング・散歩(約3割)

新しくやりたいスポーツ・レクリエーション

ヨガ・ピラティス・エアロビクス、アウトドアスポーツ、水泳(約1割)

スポーツ・レクリエーションを行った頻度

週に1日以上、月に1~3日(約2割)



◆小澤家住宅 (国登録有形文化財)



◆ふれあいハイキング



◆“みほ”産業文化フェスティバル



◆美浦村文化財センター展示



◆青少年育成交流事業

生涯学習とは

生涯学習とは人々が生涯に行うあらゆる学習、例えば学校教育、家庭教育、社会教育、文化活動、スポーツ活動、レクリエーション活動、ボランティア活動、企業内教育、趣味など、様々な場や機会において行う学習の意味で使われます。

美浦村教育委員会(生涯学習課)

〒300-0424 茨城県稲敷郡美浦村大字受領1460-1

TEL (029)885-4451 FAX (029)885-7015 URL <https://www.vill.miho.lg.jp/>